

1月

学校給食献立カレンダー

令和6年度

芦北町学校給食センター



新年の無病息災を願う正月行事



はる 春の七草

1月7日は人日の節句、この日に七草がゆを食する習慣があります。



新年を迎え、気持ちも新たに3学期が始まりました。冬休み中に生活のリズムが乱れてしまった人はいませんか？

正月三が日が明けてからも、7日の「人日の節句」、11日の「鏡開き」、15日の「小正月」と、正月行事が続きます。人日の節句には、7種類の野菜を入れた「七草がゆ」を、小正月には、小豆を入れた「小豆がゆ」を食べて、1年の無病息災を願う風習があります。年末年始のこちそうで疲れた胃腸を休めるのにも、びったりな行事食です。



新しい年を元気に迎える習慣があります。



Table with columns for month (1月), day (15-31), and menu items. Includes text for '田浦中学校 リクエストメニュー' and '新年の無病息災を願う正月行事'.

★種類などの場合はエネルギー調整のためごはん・パンが減量になる場合があります。

★地元で生産された野菜等を使用する日は、献立の横にイラストがあります。採ってみてください。

★献立は都合により変更することがあります。

一口目は野菜から! 芦北町では、「一口目は野菜から！」をスローガンに、食事の最初に野菜から食べる食習慣の普及に取り組んでいます。

- 【今月の熊本県産の食材】 ぎゅうにゅう、パン、苺、じゃがいも、さつまいも、きゅうり、だいこん、にんじん、こまつな、ほうれんそう、きくらげ

1月 パンパン通信

令和6年1月
 芦北町学校給食センター



給食や食文化について知ろう

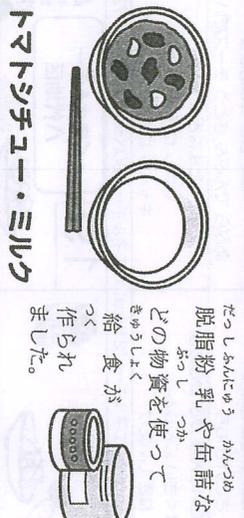


1月24日～30日は、全国学校給食週間です。給食の始まりや歴史について知る機会として、給食を改めて見つめなおしてみましよう。

1/24～1/30 全国学校給食週間 給食の歴史&献立の変遷!

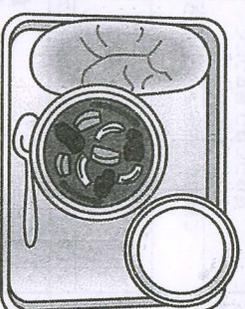


昭和22年ごろの給食



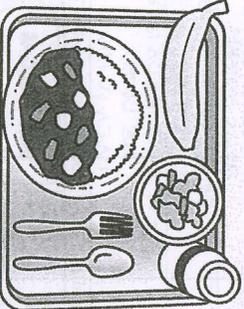
脱脂粉乳や缶詰などの物資を使って給食が作られました。

昭和25年ごろの給食



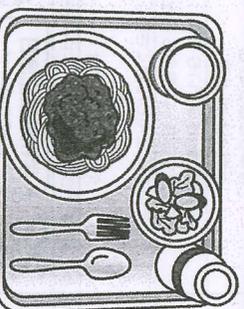
アメリカから寄贈された小麦粉を使って、パン・ミルク・おかずの完全給食が始まりました。

昭和50年代ごろの給食



給食の主食はパンが中心でしたが、昭和51年に米飯が正式に導入され、献立の内容も豊かになっていきました。

昭和40年代ごろの給食



パンの種類が増え、めん類も提供されるようになりました。脱脂粉乳のミルクは牛乳へと切り替わりました。

給食用物資贈呈式



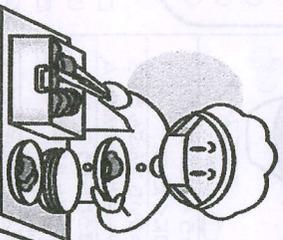
★昭和21(1946)年12月24日に物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、冬休みと重なるため、昭和25(1950)年度からは1月24日～30日を「全国学校給食週間」とすることになりました。

★昭和29(1954)年に「学校給食法」が成立し、学校給食の実施体制が法的に整い、教育活動として位置づけられるようになりました。

手洗い達人



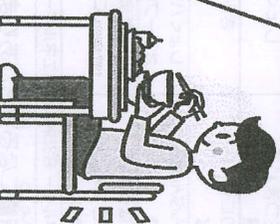
盛り付け達人



今年は大っ年! 給食の“たっ年”を目標そう



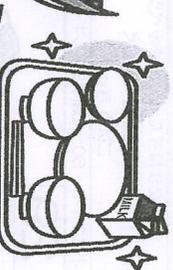
よい姿勢達人



はし使い達人



お皿ピカピカ達人



後片付け達人

